※令和４年度以降入学生用

学校番号	103

令和８年度　理科

教科	理科	科目	化学	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校化学」　（第一学習社）						
副教材等	アクセスノート化学　（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本授業では一・二年次の化学基礎及び化学で習得した知識を活用して、無機化学・有機化学・高分子化学の内容について学びます。そのため、基礎として一・二年次の内容をしっかりと復習した状態で授業に臨むようにしてください。１週間に１度や各小単元毎に復習を行い、疑問点をそのままにせず学習を進めるようにしましょう。また授業で使用するプリントを綴じるファイルや授業・問題演習用のノートの準備をしておいてください。

２　学習の到達目標

化学的な事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験を行うことなどを通して，化学的な事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身に付けるようにする。

(2) 観察，実験などを行い，科学的に探究する力を養う。

(3) 化学的な事物・現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	化学の基本的な概念や原理・法則を理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する操作や記録などの技能を身に付けている。	化学的な事物・現象から問題を見いだし，見通しをもって観察，実験などを行い，得られた結果を分析して解釈し，表現するなど，科学的に探究している。	化学的な事物・現象に主体的に関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	無機物質	周期表と元素の性質 非金属元素 典型金属元素 遷移元素	a:周期表及び無機物に関する基本的な知識とそれらの物質の特徴を調べる実験の技能を習得している。 b:無機物質の性質や反応などを，元素の周期表と関連付けて考察し，説明している。 c:周期表と元素の性質に主体的に関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	定期考査 小テスト 実験操作	定期考査 実験レポート 実験考察 発表	ノート提出 発表 授業観察 実験態度
2学期	有機化合物	有機化合物の特徴 脂肪族炭化水素 酸素を含む脂肪族化合物 芳香族化合物	a:有機化合物のおもな特徴や分類の仕方を理解し、有機化合物相互の関連性について理解している。 b:　有機化合物に関する事物・現象の中に問題を見いだし、探求する過程を通じて事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。 c:有機化合物の特徴に主体的に関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	定期考査 小テスト 実験操作	定期考査 実験レポート 実験考察 発表	ノート提出 発表 授業観察 実験態度
3学期	高分子化合物	高分子化合物 天然高分子化合物 合成高分子化合物	a:糖やたんぱく質，核酸の構造と，性質や反応を関連付けて理解している。また、合成繊維の製法や構造，性質，用途を理解し，知識を身に付けている。 b:糖やたんぱく質の性質を，観察・実験を通して考察している。また、高分子化合物の構造をもとに性質を考察し，用途に適するものを選択することができる。 c:高分子化合物の特徴に主体的に関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	定期考査 小テスト 実験操作	定期考査 実験レポート 実験考察 発表	ノート提出 発表 授業観察 実験態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度